

# 全国各地で頻発する水害

# 全国的に多発する大規模災害

## 平成16年7月 新潟・福島豪雨

五十嵐川決壊による浸水状況(新潟県三条市)



刈谷田川決壊による浸水状況(新潟県中之島町)



## 平成16年7月 福井豪雨

足羽川左岸浸水状況(福井県福井市)



足羽川左岸浸水状況(福井県福井市)



## 平成16年10月 台風23号

丸山川の堤防決壊で冠水した  
豊岡市街(兵庫県豊岡市)



## 平成12年9月 東海豪雨

約100mにわたって決壊した新川左岸堤防  
(愛知県名古屋市)



# 全国的に多発する大規模災害

## 平成23年7月 新潟・福島豪雨

倒壊した只見線橋梁(福島県只見町矢木沢地区)



浸水の状況(新潟県燕市西野地区)



## 平成20年7月 局地的集中豪雨

都賀川水系都賀川(兵庫県神戸市)



## 平成22年10月 奄美地方における大雨

住用川沿川の浸水状況  
(奄美市住用町)



市住用総合支所内の状況  
(奄美市住用町)



# 全国的に多発する大規模災害

## ■ 平成23年3月11日発生 東日本大震災

岩手県野田村  
津波の状況

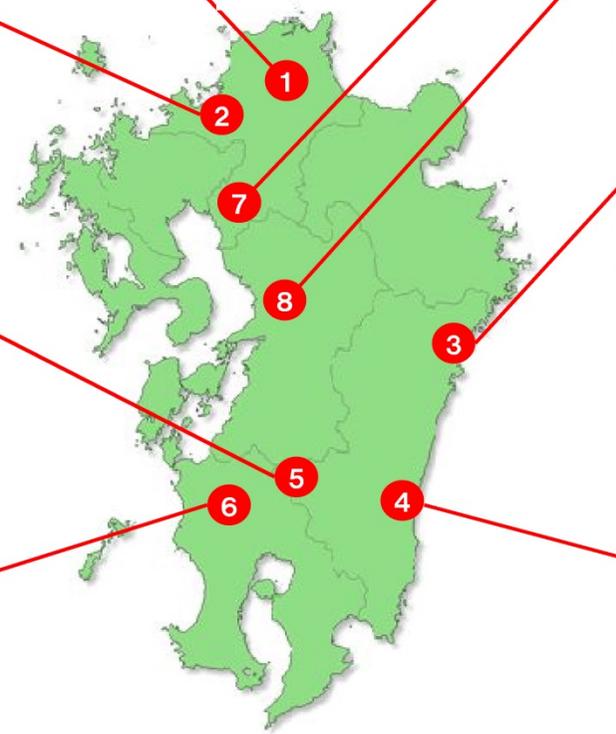


12mの防潮堤を越波

出典：国土交通省東北地方  
整備局HP

# 全国的に多発する大規模災害

## ■ 近年の九州での大規模災害



# 全国的に多発する大規模災害

## ■ 平成27年9月 関東・東北豪雨（堤防決壊に伴う氾濫流による家屋倒壊・流出）

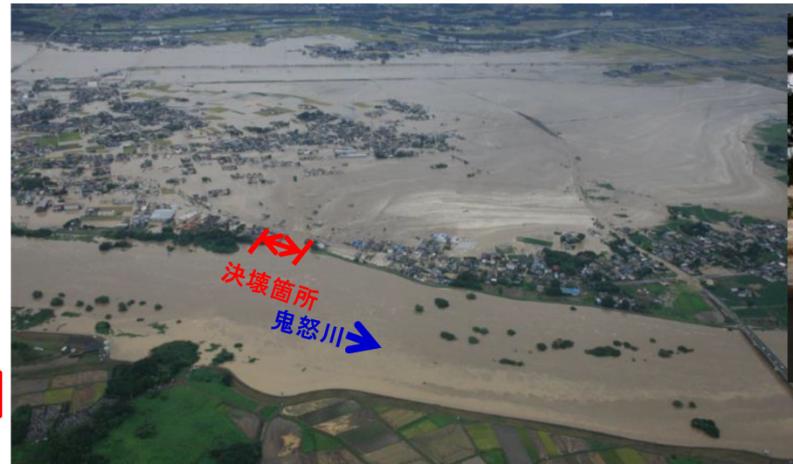
- 常総市三坂町地先（左岸21k付近）で、堤防が約200m決壊。
- 決壊箇所周辺では、氾濫流により多くの家屋が倒壊・流失。



常総市三坂町地区



鬼怒川流域



被災状況(全景写真)



被災状況(拡大写真)



平成18年



平成27年9月11日

■平成27年9月10日 12時50分 堤防決壊

■決壊幅 約200m

提供：関東地方整備局 5

# 全国的に多発する大規模災害

- 平成27年9月 関東・東北豪雨  
 (避難の遅れと長時間・広範囲の浸水による多数の孤立者の発生)

○浸水は約40km<sup>2</sup>と広範囲に及び、**宅地及び公共施設等の浸水が概ね解消するまでに10日を要した。**  
 ○約4,300人が救助されるなど、**避難の遅れや避難所の孤立化が発生。**

## 鬼怒川下流域における一般被害の状況

項目	状況等
人的被害	死亡2名、重症2名、中等症11名、軽症17名
住宅被害	床上浸水 4,400件 床下浸水 6,600件
救助者	ヘリによる救助者数 1,343人 地上部隊による救助者数 2,919人
避難指示等	①避難指示 11,230世帯、31,398人 ②避難勧告 990世帯、2,775人 (※29日16時現在)
避難所開設等	避難者数 1,786人 (市内避難所 840人、市外 946人)

(茨城県災害対策本部 10月1日16時以前の発表資料より常総市関連を抜粋)



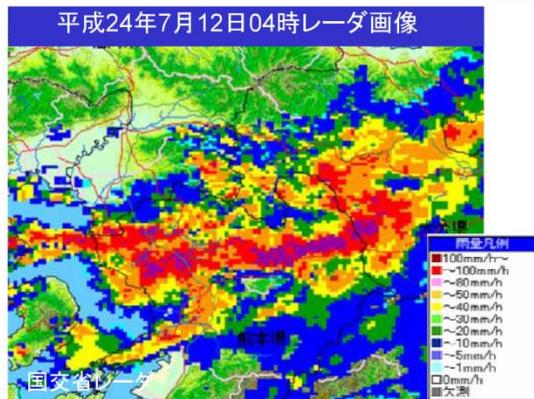
提供：関東地方整備局

# 全国的に多発する大規模災害

## ■ 近年の災害の特徴

- ・近年、線状降水帯の発生にともなう豪雨災害が頻発
- ・雨の降り方が局地化・激甚化・集中化しており、災害発生リスクが高くなっている

### 平成24年7月 九州北部豪雨災害



死者31名、行方不明者3名、負傷者32名  
全壊279戸、半壊1863戸、  
床上浸水7938戸、床下浸水13,035戸

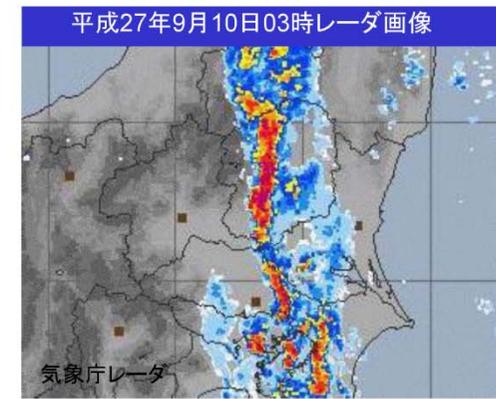
※福岡県、熊本県、大分県、佐賀県の被害合計

### 平成26年8月 広島土砂災害



死者74名、負傷者44名  
全壊132戸、半壊122戸

### 平成27年9月 関東・東北豪雨災害

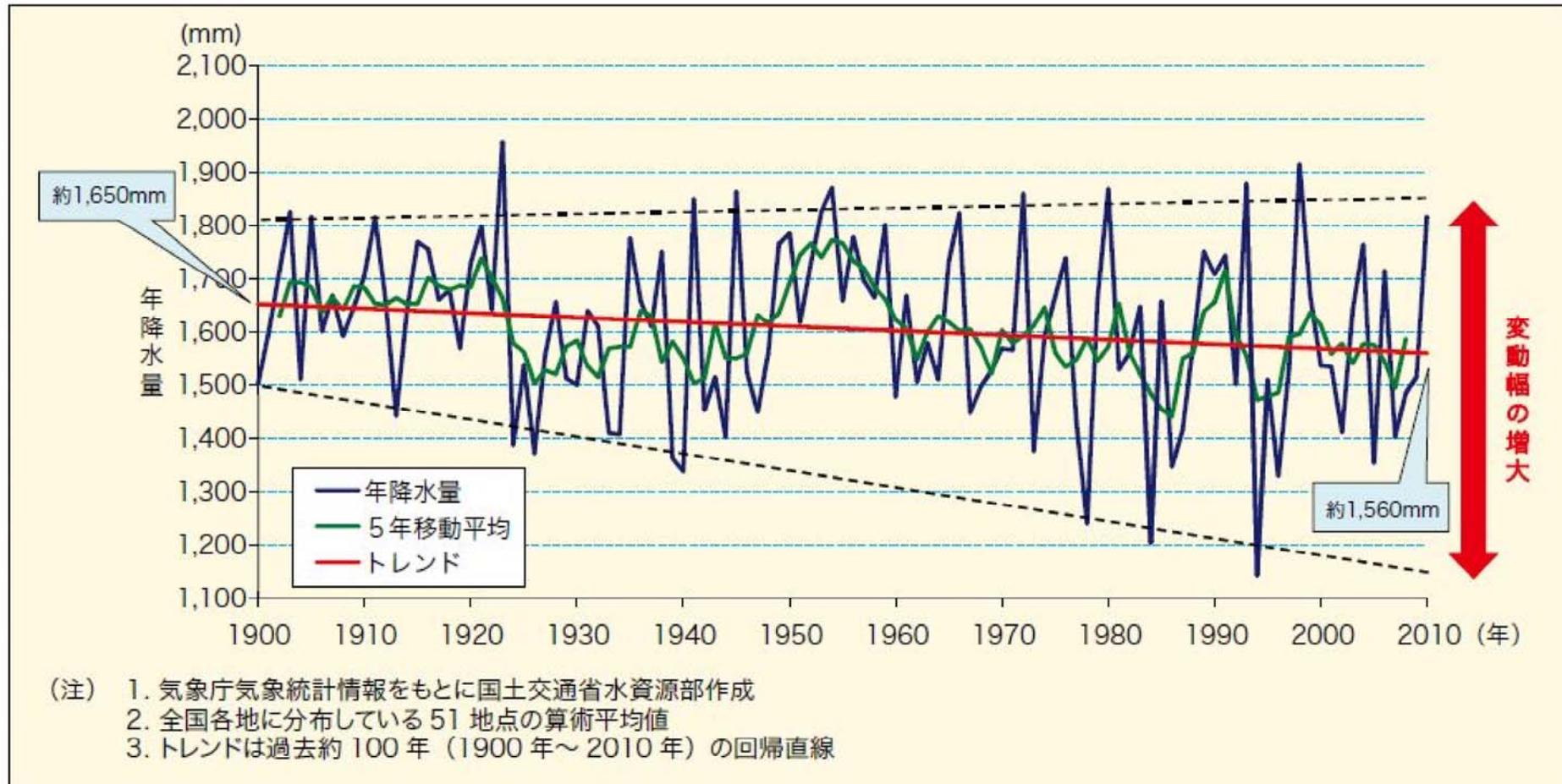


死者2名、負傷者30名、救助者約4300名  
床上浸水4,400戸、床下浸水6,600戸

※茨城県常総市関係

# 全国的に多発する大規模災害

## ■ 降雨状況の変化



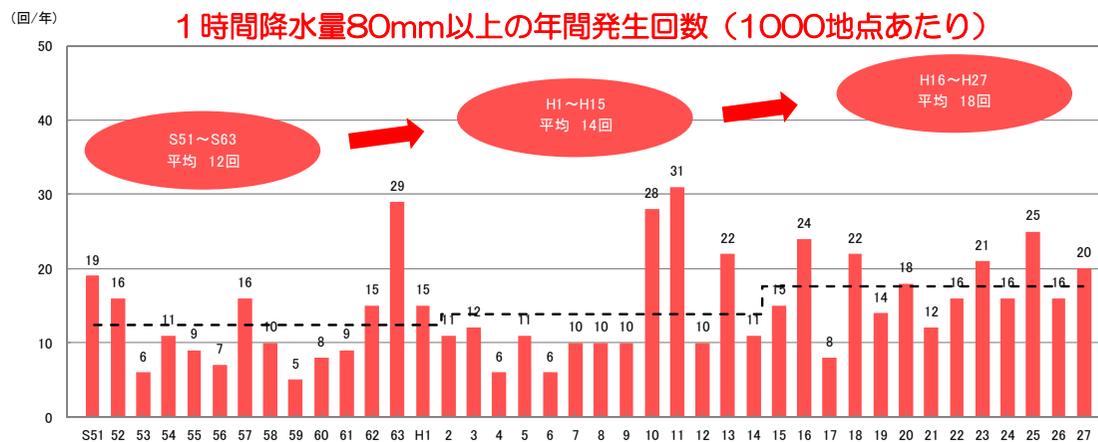
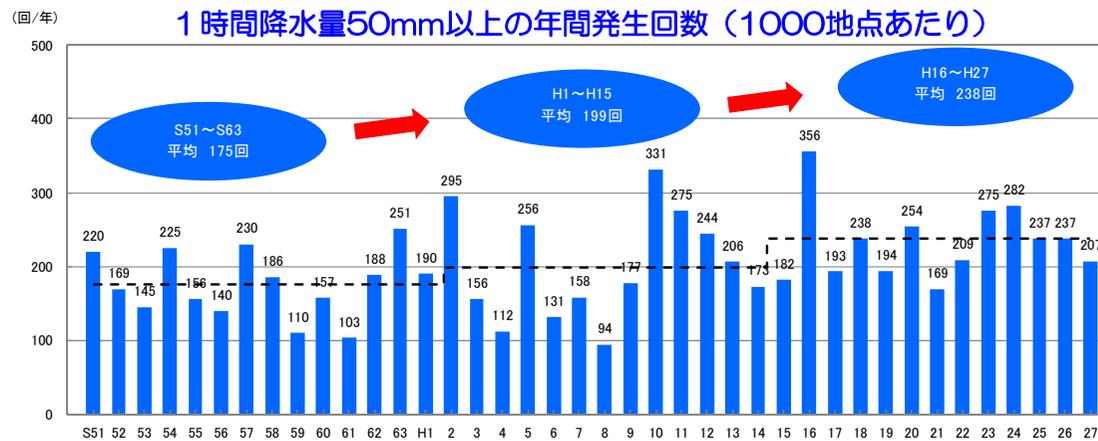
- 降水量の多い年と少ない年の開きが拡大し、年降水量の変動幅は増大。
- 近年の傾向は少雨化にある。

出典：「平成23年版日本の水資源」国土交通省水管理・国土保全局水資源部

# 全国的に多発する大規模災害

## ■ 近年の雨の傾向

- 短時間での集中豪雨は、ここ10年間で増加傾向にある。
- 近10カ年（H18～H27）で観測史上1位となる1時間雨量は、全国約1300地点の雨量観測所のうち、半数の約600地点で更新されている。



資料) 気象庁資料より作成

- 1時間降水量の年間発生回数
- 全国約1300地点のアメダスより集計